

特集

アジ君&サバ君 学ぶ防災

避難勧告が
廃止サバ!?

災害の想定が
変わったサバ!?

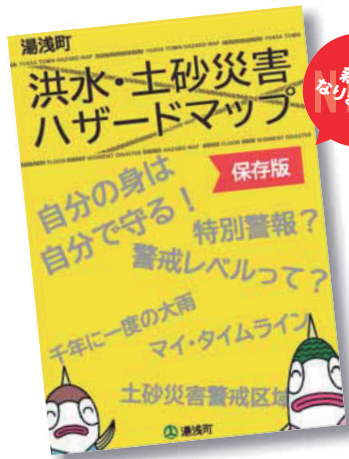


湯浅町



洪水・土砂災害ハザードマップで 事前に確認しよう!

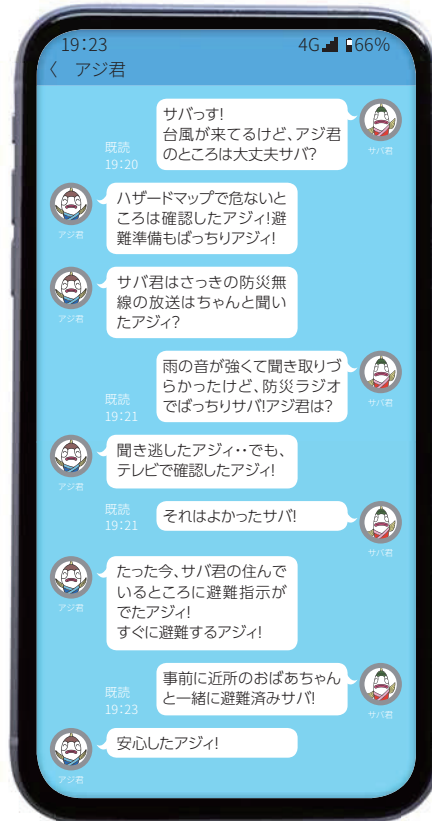
令和3年5月、1000年に一度の大雨
を想定した洪水・土砂災害ハザードマ
ップに更新しました。



1000年に一度起こる大雨を想定したハザードマップに改定
これまででは30〜70年に一度起こる大雨を想定したものでしたが、近年全国的に想定を上回る規模の災害が発生していることから、県内主要河川の災害想定が見直されました。

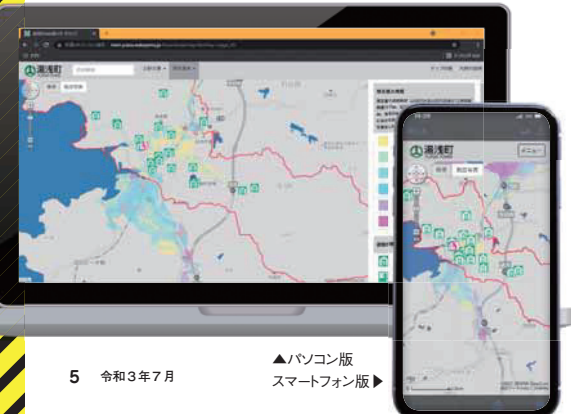
洪水・土砂災害ハザードマップとは
自然災害の被害想定を地図にして、目に見えるようにしたものです。湯浅町のどこでどのような災害が発生する危険があるのかを教えてくれる地図です。

ある日のアジ君サバ君の会話...



夏も近づき、暑い日が続く今日このごろ。7月からは梅雨や台風等による集中豪雨が多く、災害が発生する確率が高くなる時期です。さて、そんな時期のある日、アジ君とサバ君が何か話をしてるようです。会話を覗いてみましょう。台風が接近するので、お互いに連絡を取り合っていたアジ君とサバ君。二人は事前に災害に備えていたため、安全に避難することが

できたようです。万が一の時に備え、日頃から意識して情報収集を行い、災害が発生した時は、正しい情報を素早く収集して命を守ることが大切です。皆様は災害の危険を感じたとき、どのように自分や家族の安全を守りますか?そこで今回はアジ君、サバ君と一緒に防災について考えながら、命を守るための最新情報をお伝えしていきます。



ラジオでも、テレビでも 防災無線放送の内容を 確認できます



町内で放送される防災無線放送は、町内各所に設置されている屋外スピーカーから流れています。雨音などで防災無線放送が聞き取り辛い場合は、防災ラジオでも受信できます。



▲皆様が聞き取りやすい放送を心がけています。

防災無線放送は、町内各所に設置されている屋外スピーカーから流れています。雨音などで防災無線放送が聞き取り辛い場合は、防災ラジオでも受信できます。

防災無線放送は、町内各所に設置されている屋外スピーカーから流れています。雨音などで防災無線放送が聞き取り辛い場合は、防災ラジオでも受信できます。

防災無線放送は、町内各所に設置されている屋外スピーカーから流れています。雨音などで防災無線放送が聞き取り辛い場合は、防災ラジオでも受信できます。

テレビでも確認できます！

令和3年6月から、テレビ和歌山地上デジタルデータ放送で、湯浅町の防災無線放送の内容を文字で確認できるようになりました。



避難情報を参考に周辺の状況に応じて避難をしてください。最近変更となった避難情報等について説明します。



色々分かったけど、いつ避難すれば良いアジイ？

令和3年5月20日から 避難指示で必ず避難 避難勧告は廃止です

警戒レベル
4

発令されたら迷わず避難を！

警戒レベル	新たな避難情報等	これまでの避難情報等
5	緊急安全確保※1	災害発生情報 (発生を確信したときに発令)
4	避難指示※2	避難指示 (緊急) / 避難勧告
3	高齢者等避難※3	避難準備 / 高齢者等避難開始
2	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	早期注意情報 (気象庁)	早期注意情報 (気象庁)

※1 警戒レベル5は実際に湯浅町で災害が発生している、または、今にも起こりそうな時に発令され、非常に危険な状況であることを知らせる情報になります。発令された場合は、命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保してください。
 ※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることになりました。
 ※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ善段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

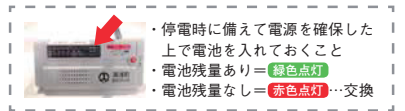
いつ避難しますか？
避難勧告が5月20日に廃止されました。これまでは全員避難となっているにも関わらず、警戒レベル4には「避難勧告」と「避難指示」の二種類が存在し、少し分かり辛いものでしたが、警戒レベル4が「避難指示」の一本化に変更されたことで、より分かりやすくなりました。発令された場合、速やかに安全な避難先へ避難してください。

万が一の災害に備え 日頃から準備を



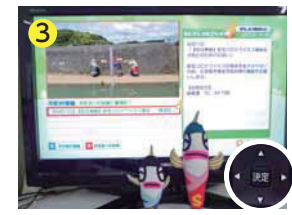
大雨、洪水、さらには地震や津波等の災害はいつ起こってもおかしくありません。私たちに必要なのは、地域の結束を強め助け合うことで、被害を最小限に抑えることです。また備蓄品を準備するなど、日頃から防災に関する意識を持ち、行動することが大切です。準備を怠らず、災害に備えましょう。

問 総務課地域防災係 (16番窓口) ☎64-1108



- ・停電時に備えて電源を確保した上で電池を入れておくこと
- ・電池残量あり=緑色点灯
- ・電池残量なし=赤色点灯…交換

防災ラジオのここを確認！



リモコンのカーソル(上下左右)ボタンで情報を切り替えて、知りたい内容を見るアジイ！



データ放送画面に切り替わったなら、リモコンの赤ボタン(市町村情報)を押すアジイ！



テレビ和歌山にチャンネルを合わせて、リモコンのdボタンを押すアジイ！

テレビで防災無線の内容を確認してみよう！